

2023.09.24. 私に必要なのはイエスだけ

第一ヨハネ 5章 6節から 13節 (2)

JD フラッグ牧師

一緒に祈りませんか？ 主よ、私たちに必要なのはあなただけです。 私たちに必要なのはあなただけです。主よ、今朝の御言葉をありがとうございます。主よ、私たちが注意深くあれませう。あなたが私たちの目を開き、思いを研ぎ澄ませ、あなたに集中できますように。今朝、JD 牧師が御言葉を伝えるとき、御言葉によって祝福下さいますように。イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。

おはようございます。ようこそ。ご着席ください。オンラインで参加の皆さんも歓迎します。 ご参加くださり大変嬉しいです。ご覧になって、祝福されると信じてください。では始める前に、マウイの最新情報をお伝えしたいと思います。木曜日の夜の動画をご覧ください。来られなかった方のために、オンラインのリンクを用意しました。スティーブ・サントス牧師を招待でき、あの晩、私たちは大変祝福されました。あの動画はソーシャルメディアのプラットフォームやウェブサイトでも公開しています。実は今朝、私たちは電話で話しました。彼は必ず皆さん全員にお礼を言ってほしいと仰っていました。ここに来てくれたスティーブとキムへの皆さんのおもてなしと愛と励ましに。彼らにはちょっとした休息が必要でした。彼らは、それを得られたのです。私が彼らを放っておいたので。一(笑)ー

彼には盗聴器があって、きっと私をブロックしたと思います。いやいや、ブロックしてません。とにかく、スティーブ牧師と奥さんキムに代わって、お礼を言います。主は、私がこのように言うとき、私の心を知っておられます。皆さんが牧師の仕事を喜びにしてくれます。皆さんが、牧歌的/pastoring に、、、しつこい/pestering とは言っていないよ。牧歌的/pastoring と言いました。この教会の牧会、それは喜びです。いつも人々にこう言います。私の特権のこの教会の牧師でなかったら、これが私が通う教会です。ですから、皆さんは私から離れられませんよ。簡潔なマウイの週刊最新情報を続けていくつもりです。いくつか理由があって、まずはラハイナの人々を助ける教会として献身していること。その理由は、「イエスはラハイナを愛しておられます」 私たちは、イエスをラハイナの人々にラハイナの人々をイエスに届けたいのです。それが私たちのしている事です。それが、ラハイナのカルバリーチャペル・ウエストサイドと共にいる理由です。そのために長期的な財政支援をしています。マウイ支援の使命。

これは、私たちが関わっている他の短期および長期のマウイ支援と連携しています。当分の間、お知らせできるよう最善を尽くします。もちろん、これはすべて以下の前提条件の上に成り立っています。

「私たちがまだここにいるなら」わお。第一礼拝には早すぎると思っていたのに。「第一ヨハネの手紙 5章」、今日の箇所は、6節から 13節です。「第一ヨハネの手紙」を節ごとに学びます。「第一ヨハネの手紙 5章」、今日の箇所は、6節から 13節です。「第一ヨハネの手紙」を節ごとに学びます。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら、座ったままでも結構です。私が朗読するのについてきてください。使徒ヨハネは、聖霊に導かれ、続けて書いています。最初に、今日ここで私たちの前にある御言葉は、非常に非常に興味深い聖句だと言わねばなりません。御言葉を通して、神が何をなさるのか、本当に楽しみです。6節から始めます。

ー 1ヨハネ 5：6 ー

この方は、水と血によって来られた方、イエス・キリストです。水によるだけではなく、水と血によって来られました。御霊はこのことを証しする方です。御霊は真理だからです。

ー | ヨハネ 5 : 7 | ー

三つのものが証しをします。

ー | ヨハネ 5 : 8 | ー

御霊と水と血です。この三つは一致しています。

ー | ヨハネ 5 : 9 | ー

私たちが人の証しを受け入れるのであれば、神の証しはそれにまさるものです。御子について証しされたことが、神の証しなのですから。

ー | ヨハネ 5 : 10 | ー

神の御子を信じる者は、その証しを自分のうちに持っています。...

神を信じない者は、神を偽り者としています。...(強調効果入れました。) ...神が御子について証しされた証言を信じていないからです。

ー | ヨハネ 5 : 11 | ー

その証しとは、神が私たちに永遠のいのちを与えてくださったということ、そして、そのいのちが御子のうちにあるということです。

ー | ヨハネ 5 : 12 | ー

御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。

ー | ヨハネ 5 : 13 | ー

神の御子の名を信じているあなたがたに、これらのことを書いたのは、永遠のいのちを持っていることを、あなたがたに分からせるためです。

わお、祈りましょう。主よ、あなたの御言葉をありがとうございます。今日、私たちの前の御言葉のこの箇所には、本当にたくさんことがあります。聖霊が私たちの理解の目を開かれることが絶対的に必要なので切にお願いします。さもなければ、私たちはあなたが今日の御言葉において、示されたいことがわからず、あなたの今日の御言葉箇所を通して、あなたが私たちの人生に語られたいことを、私たちは聞かないでしょうから。主よ、私たちがここにいる理由は、私たちは大きな期待をし、あなたが大変明確に語られる事を知り、聞く事です。あなたは私たちの心をご存知で、私たちの心に直に語られるからです。今日、私たちがこの教会の礼拝に何を持ってきたか、よくご存じです。私たちの心の傷、人生の葛藤や試練を。ですから、主よ、あなただけがおできになられるように、いつもご忠実であられるように、私たちを導いてください。あなたがそうなさる時、主よ、どうか、私たちの思いが迷いませぬように。敵は、私たちがそれを見逃すように、私たちの思いを迷わせたいのです。ですから、聖霊によって私たちの注意を引かれ、一旦注意を引かれたら、注意を保ってください。そうすれば、あなたが私たちのためにご用意された事を見逃しません。ですから、主よ、お語りください。あなたのしもべたちは聞いています。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。今日、私が話したいのは、どういうことで、またその理由です。

「私たちに必要なのはイエス、イエスだけ。」とりわけ、この終わりの時において。私が思い出す昔の賛美、「あなたは世を手にはすればいい、私にはイエスをください。」「世を後ろに、十字架を前に、誰も一緒になくても、それでも、私はイエスに従う。」恐らくこう言われるのを聞いたことがあるでしょう。「イエスがあなたの全てになるまで、イエスが必要な全てだと決してわからない。」それが必要なら、そうなりますように。でも、それが現実になる時、「私に必要なのはイエスだけ。私にはイエスをくださ

い。あなたは他のすべてを奪えても、私からイエスを奪えない。」これが使徒ヨハネが聖霊に導かれ書いている内容です。お気づきかどうか分かりませんが、神の御言葉を読むときはいつでも、それを義に捉えようと努力します。義に値します。私はただ単調に、単調に神の御言葉を読むだけではありません。(唱え～るように～) 今の(効果音)は、かなり良かったですね。この典礼ですか？ 違います。それは神の御言葉なのです。

御言葉は、活発に生きていて、両刃の剣よりも鋭いのです。(ヘブル 4:12 参照)

生き生きとしています。あなたが自分の人生のどこにいても、神の御言葉のどこにいても、御言葉は常にあなたが今いる所へ語りかけてきます。自分自身に言い聞かせています。きっと。わかりましたね？

要点はわかりましたね。あなたが人生のどこにいるか問題ではなく、神の御言葉は常に、あなたが人生のどこにいても語りかけます。神の御言葉は生きているからです。ですから、今日の箇所もそうです。

使徒ヨハネが、聖霊の導きによって語るのは、、聞いて下さい。言いますよ。ヨハネが語る全てが「イエス」です。以上。唯一、イエスだけです。イエスと_____、_____とイエス、イエスとあらゆるもの、ではなくイエスだけです。今、私は神の御言葉を教えるのは、私の特権で、傷つき、苦しむ人々が聞いていると強く痛感します。私たちの聖書にこのような聖句があるのは、あなたのような困難な時を経験している人のためです。今日の教えのために祈り、準備をしていたとき、驚くべき真理が今日の箇所から飛び出してきました。これが過度の単純化に聞こえないよう願いますが、この箇所から飛び出してきた真理は、真理の御霊が、イエスが全てで、すべてはイエスが中心であることを証している事。

当然のことのしっかり把握だと分かっています。「牧師さん、もちろんわかっています。あなたの問題は何か？」実は、よろしければ3つの問題があります。実際、この3つの問題について取り上げますが、3つの質問で、3つの問題に取り組みます。すぐにその意味が分かると思います。以下の通りです。

1つ目は6節から8節、「唯一の真理のイエスを信じているか？」

2つ目、9節から10節、「イエスの証を受け入れているか？」

3つ目、11節から13節、「イエスにおいて、自分に永遠のいのちがあると分かっているか？」

この問題は、質問と伴っていて、事実上、質問の組み立て方自体が答えを出しているようなものです。しかし、当然だから理解しているという旗印でそれらを否定するのはやめましょう。再度、これら3つの質問に対する答え、これら3つの質問への対処は、事実、私も含め私たち一人ひとりにとって人生を変える可能性があり、またそうなるべきだからです。つまり、イエスが(特定の)真理です。そういうわけで、(特定の)真理は私たちを自由にします。

— ヨハネ 8：36 —

ですから、子があなたがたを自由にするなら、あなたがたは本当に自由になるのです。

会衆：アーメン！「OK. 牧師さん、再度、何ですか？ あなたの問題は何か？」ええ、よろしければ、私の問題をすべて話しますよ。しかし、その前に、私の心からあなたの心に伝えたいことがあります。私のような者がこのようなことを言うのをあなたが聞いて、既に聖句を知っていると、あなたは私のように、、、、きっと私よりもうまく引用できるでしょう。例えば、イエスは(特定の)道であり、(特定の)真理であり、(特定の)いのちです。(ヨハネ 14：6)

それが何の意味があるかご存知ですか？ その意味は不特定の道ではなく、不特定の真理、不特定のいのちではありません。違います。(The/特定の)道、唯一の道です。言い換えると、私はイエスだけが必要です。イエスが唯一の(特定の)道だからです。私はイエスだけが必要です。イエスが唯一の(特定の)

真理だからです。私はイエスだけが必要です。イエスが唯一の（特定の）いのちだからです。ですから、私に必要なのはイエスだけ。「OK。牧師さん、私は極度の苦難と辛い試練を経験しているうちの一人です。」あなたにはイエスが必要です。イエスが、あなたが必要な全てです。「それって、シンプルすぎませんか？」いいえ。どういう意味ですか？ では、ここで現実を取り上げてみます。結婚問題かもしれません。妻やご主人が、もうこれ以上は無理という感じで、彼らは離れたい、または、すでに離れてしまった。あなたにはまだイエスがおられます。道楽娘と放蕩息子、彼らは離れてしまった。あなたにはまだイエスがおられます。私はこれを失いました。あれを失いました。あなたはイエスを失っていません。もう一步踏み込んで、こう考えてはどうでしょう。たぶん、きっとたぶん、彼らや、あれや、これは、もはや視覚にはなく、今、より鮮明に浮かび上がるのはイエスかもしれません。イエスが私に必要な全てだからです。再度、シンプル化しすぎる傾向があるのは承知していますが、考えてみてください。診断（宣告）を受けた時、イエスがそこにおられます。私にはまだイエスがおられます。私は癌を患っています。でも、私にはイエスがおられます。ニュースを知り、酷く、信じられません。でも、イエスがおられます。イエスが唯一の道です。イエスが唯一の真理です。イエスが唯一のいのちです。

そのようなときに頼れるのはイエスだけです。今、私はその土台を築いて、進めたいと思います。それはシンプルにこうです。ある種の前提条件が必要です。「私はイエスの下へ行き、イエスだけに頼り、イエスに信頼を置く。」それが問題ですね？ 私の人生には、競い合って、私の注意、信頼、依存、時間を奪うやかましい騒々しいものがあるからです。それで、イエスはどこですか？ う～ん、、、しかし、それがすべて取られ、剥ぎ取られたとき、あなたに残されるのは、イエスだけです。イエスがあなたの必要な全てです。イエスだけ。イエスだけ。正直に告白すると、私は 40 年以上もイエスと共に歩んできました。もう限界だと思ったことは何度もあります。私はイエスとの深い親密な杯を味わいました。それがなければ、私は決して味わうことはなかったでしょう。主が私の人生に、それが起こることを許されなかったら。二度と経験したくありません。でも、イエスとの親密さを何ものにも替えたくありません。私はイエスを知り、そうでなければ決して知ることのできなかつた方法でイエスを知りました。ですから、私は今日、皆さんの前に立つことができ、私がこう言うとき、主は私の心をご存知です。「私はイエスを知っています。」私はイエスを知っています。イエスは私を知っておられます。「マタイの福音書 7 章」について考えます。背筋がゾクっとするはずです。うなじの毛を... まだあるなら、逆立たせます。（身の毛がよだつ）イエスがこう言われた時、

「わたしはお前たちを全く知らない。わたしから離れていけ。」（マタイ 7：23 参照）

何を話しているんですか？ 私たちはあなたの名によって、これらすべてのことを行ったではありませんか。（マタイ 7：22 参照）

「いいえ、わたしはあなたを知らない。わたしはあなたを全く知らない。わたしから離れて行け。わたしは決してあなたを知らなかった。いや、私はイエスを知っているし、イエスは私をご存知です。あなたはそれがどのように、私たちがどうするかわかりますね。頼みますよ。私たちは誰かを知っている。おお、私たちは名前を口にします。「待って。あなたは誰それを知ってるの～？ ほ～！」彼らは地元民だから。これについてはどうですか？ 私はイエスを知っているし、イエスは私を知っておられる。実際、私はいつでもイエスに電話できます。「あなたはイエスの番号を知っているの？」はい。やり過ぎですかね？ これで話の向かう先があります。ご辛抱ください。これもまた、眺めの良いルートを通る説教の 1 つですので、お付き合いください。これはイエスだけです。そのために必要なのは、6 節から 8 節までの 1 つ目、

「私が信じるのは、唯一の真のイエス。」それは多くの示唆に富みます。その質問によって、他にもイエスがいることを暗示するからです。はい、います。ではここで、少し裏話をせねばなりません。このことを以前にも話しましたが、私はこの質問をこの方法で組み立てています。ヨハネの時代、グノーシス主義者たちは、イエスは肉体を持って来られていないと教えていたからです。故に、イエスの血潮、イエスの血肉の詳細はイエスが人として来ていないと信じるグノーシス主義者への直接的な言及でした。今、私たちの時代に早送りします。それは問題ではありません。実際、正確にはそれが問題ですけど、イエスが人であられたことを認めるだけでなく、そこまでしか認めていないからです。「おお、はい、イエスはいい人でした。」しかし、今ここでの問題は、「いや、イエスは神ではなく、霊だ。」というもの。イエスは、100%神であられ、100%人であられます。これが判断基準です。

間はなく、イエスは100%神であられ、100%人であられるか、あなたが、神を嘘つきにして、罪を犯しているか。それはあなたにとって良い結果にはなりませんよ。それがヨハネが言っていることです。それが、ヨハネが言っていることで、ヨハネが言ったことを言っている理由です。なぜなら、ここで再度、このことをこういう考えですぐに却下しないように：「イエスが100%神で、100%人だと知っているよ。それは当然じゃないですか。牧師さん、次に進んでください。」と。まだです。なぜ？理由は、共和党のイエスがいます。OK。頭を下げて、目を閉じましょうか、、、フォックス・ニュースのイエスがいます。機会均等反対者になって、民主党のイエスも言った方がいいかも。しかし、、、フォックス・ニュースのイエスがいます。わかりませんが、CNNにはイエスがいますか？CNNはイエスが必要です。そう、彼らは、、、探求者に優しいイエスがいます。寛容なイエスがいます。かっこいいとか人気のスキニージーンズにラテを持った、イエスがいます。言いたかったんです、、、我慢できませんでした。しかし、それはイエスではありません。何年前か、私は、なぜだかわかりませんが、主はきっと理由があられ、私に示されたのが、私はちょうどこの教えを聞いていました。それは、それらの内のひとつでした。私は、「それは聖書のどこにある??？」こんな感じで、「えーと、ありません。ない。」

イエスの大変よくまとまった整理された3点説教をされました。典型的な3点説教ですね。私はいつもしています。今日もしますよ。お許してください。しかし、3点、イエスは来られた：ポイントその1。私はこんな感じで、「イエスは来られたけど、待って。イエスがそれをされるために来られたとどこに書いてある？いいえ、イエスが来られたのは、聖書が語る事をされるためだと記されています。そんなことのためではない。」そして最後に、イエスが来られた理由が聖書にはどこにもない3点説教の結論が述べられました。で、イエスのもとに来るようにと招きがありました。私の疑問は、「あなたは、何のイエスに人々を招いているんですか？なぜなら、それはイエスではないからです。私はイエスを知っているからです。イエスは私をご存知です。」

実際、あなたが望むなら、イエスの電話番号を差し上げますよ。でももう持っているはずでしょ。

「ああ、何のイエス？あなたは、ありのままの自分を受け入れるイエスのもとに、人々を招いている。」それは真のイエスではありません。「あなたは、使い易いイエスに人々を招いているのですか？

やあ、かっこいいね。全て大丈夫。全て大丈夫。」と。それはイエスではありません。もう既にそうかもしれないけど、失うものは何もありません。「あなたは、政治的イエスに人々を招こうとしていますか？もしそうなら、今あなたがしたことは、まず第一に、それはイエスではありません。」

イエスは、わかっています。それは、ええ、それは真実です。イエスは共和党ではありません。いいですか？私は本当に今、言いましたね。民主党でもあられません。「そう、誰かに共和党のイエスを紹介して、招

いたりするやいなや、あなたは何をしているのですか？」頼みますよ。それは本当のイエスではありません。さらに進めます。この時点で進んでますけど、お付き合いください。不思議なのは、私はこのようなことを考えています。こういうことを考える人には臨床名があって、私はこのように考えます。議論の目的のために言いますが、仮に、イエスが今日、私たちのこの島に来られたとしましょう。うう。どの教会に行かれるでしょう？ もちろん、イエスはカルバリーチャペル・カネオへに来られます！！ もしも～しでしょ？ 頼みますよ。実際は、どこにも行かれませんか。個人的に取らないでください。イエスは、おそらくどの教会にも行かれないでしょう。実際には、おそらく、イエスが行かれても、おそらく入れないでしょう。言っておきます。イエスが島にいたら、どこにおられるでしょう？ イエスがどこにおられるかわかりますね。イエスは、小さい者、最後の者たち、足や目の不自由な者たち、娼婦たち、街で働く国税捜査官、徴税人たちと一緒にいられるでしょう。いえ、本当です。イエスは偉大な医者であられるからです。彼らこそがその医者が必要としている人たちです。イエスは癒しの神です。イエスは、この真のイエスは、そういう人々に惹かれる方でもあられます。福音書では、それを見逃せませんよ。そうしようとしても無駄です。私があなただの時間を節約しましょう。実際にそういう人たちに、惹かれておられるイエスから逃れることはできません。あなたが惹かれないような人たちに。まず、彼らが教会に入って来て、あなたの隣に座ったとします。隣の人を見ないでください。違う例えが必要ですね。つまり、そのような誰かと一緒にいるのは、死んでもできないでしょう。まず、彼らはシャワーが必要です。しかし、イエスはそうされます。実際、私が間違っていなければ、救い主の口から出た最も厳しい言葉は、宗教指導者たちに対してでした。正しいですか？

おまえたち、偽善者。(偽善の律法学者) (マタイ 23 : 15 参照)

最も優しい言葉は、売春の奴隷となっている女性たちに対してでした。すでに 5 回ほど結婚して離婚した女性です。こんにちの教会では、離婚は許されざる罪だと考えるでしょう。違います。それはイエスではありません。イエスは実際、そういう人に惹かれておられます。それが真のイエスです。イエスは共和党ではありません。もうひとつは、このアメリカは全体の中で、力強い。これだけは言わせてください。私たちは驚くことに、

しかし神は、知恵ある者を恥じ入らせるために、この世の愚かな者を選び、強い者を恥じ入らせるために、この世の弱い者を選ばれました。(1 コリント 1 : 27 参照)

つまり、「民数記 22 章」で神がロバを通して語られたように、私を通して語ることがおできになります。それが、神だけがご栄光を得られる方法でしょ。私の履歴書が故ではありません。私にはありませんから。私の学位が故ではありません。私には学位がありませんから。私にはイエスだけです。ですから、神は全地を隅々まで見渡され、完全に神に献身する者を探され、神は私のようなロバを見つけ、「この男を用いる。」と言われました。

その心が全く一つになっているこの男に、力を現そう。わたしの栄光のために。(II 歴代誌 16 : 9 参照) そうすれば、たとえ誰も、わたしが用いようとしている男も含めて、手柄にできないだろうから。人々は見ても、言うでしょう。「ほ～！」彼らは地元民だから。「あれは主だ。間違いのない。この人じゃあり得ない。」ギデオンを考えてみてください。冗談でしょ？ その記述はご存知ですね？ 兵士を 300 人まで絞る。「ギデオン、まだ人数が多すぎる。」1万人減らしました。「まだ多すぎます。」「何ですって？ 2万2千人と言われました。」「はい。まだ多すぎます。」「はい。でも、ミディアン人は、13万5000人の兵士がいます。数えることすらできません。なのに私にはまだ多すぎるのですか？」

「そう、まだ多すぎる。わたしはあなたがたを泉に行かせます。」私は、自分自身をその箇所に置きます。一緒にイスラエルに行った人は、その泉に行きましたね。最も素晴らしい場所のひとつ。私はそこにギデオンを想像しました。「今、1万人が残っているが、こっちで水を飲む者と、あっちで水を飲む者を分けなさい。」その違いは何なのか？「水に顔を突っ込んで、がぶがぶ水を飲む兵士は、あっちに行かせ、水を手で口に運んですすった兵士をそっちに行かせなさい。」ギデオンは、「あ～、なんてこと。1001人。1002人、、、9000人。そっちのこのグループ、水を手で口に運んですすった兵士は、298人、299人、300人。」あなたは神が何を語られるのか、すでにわかりますね。神が語られることは、「わたしはあっちの9700人を連れて行く。」ではなく、「OK。そっちの、そっちにいる（300人）、、、」

「神よ、何をなさるのですか？」「おお、今にわかります。」（以上 [士師記 6章～7章](#)）

ところで、あなたはおそらくこの教えを聞いたことがあるでしょう。私は何度も教えていますが、手で口に水を慎重に運んですすった300人がたくましい戦士である、という教えを聞いたことがあるでしょう。彼らは戦場を片目で見ている。で、神は300人の特殊部隊を選ばれたと。それは当てはまりません。説明してほしいですか？ そうするつもりですよ。神がギデオンを召されたときに話を戻しましょう。彼がミディアン人から隠れているのは、収穫の終わりで作物が残っているからです。彼はミディアン人から隠れてぶどうの踏み場で小麦を打っていました。

神が来られ、言われます。「力ある勇士よ。」（[士師記 6：12](#)）

「私がギデオンです。」こんな感じで、「どこに？」「私ですか？」「そうです。」「あなたは私に語られているのですか？」「そう。わたしはあなたに語っています。」「神よ、人違いです。神よ。私を見てください。隠れているんです。私はミディアン人を恐れています。私を用いて、ミディアン人をイスラエル人の手に渡されるのですか？ あなたは、間違っただけを引っ張り出されました。」

彼はそこからずっと神と戦っています。彼はどうするのか？ はじめに彼は言います。「私は3ストライクでアウト。人違いです。私は家族の黒い羊で、私の家族は部族の中で黒い羊で、私たちの部族はイスラエル12部族の黒い羊です。他を探してください。」「いや、あなたがその人です。」では、ギデオンはどうするのか？ とところで、この羊の毛（[士師記 6：37](#)）を信仰として使っていますが、実際は、信仰ではありません。不信仰です。考えてみてください。

「OK。神よ、わかりました。これが本当にあなたなら、私が本当にあなたが用いようとされているなら、地面は乾いたままで、羊の毛だけに露を降らせてください。」（[士師記 6：37](#) 参照）

で、神は、「OK。なんでもどうぞ。」翌朝、地面は乾いていましたが、羊の毛には露が滴っていました。ここでギデオンは、彼に厳しくしないでください。私たちがいつもしていることだからです。指を指していたら、ごめんなさい。いつもしていますよね。「神よ、本当に本当に本当に本当にあなたですか？」

明日の午後3時、パリ（地名）で鳥をフロントガラスにぶつけてください。—(笑)—

それが基本的にギデオンがすることです。「もし、本当に本当に本当に本当に、あなたなら、全てに露を降らせてください。しかし、地面に露が降り羊の毛は乾いているようにしてください。」（[士師記 6：39](#) 参照）

神は、「はいはい。どうとでも。」神は今それをなさいます。ギデオンは固まります。ですから、「わたしがこれをしています。」「はい、あなたがこれをされています。なぜ私なのですか？」「ギデオンよ、民はそれがわたしだと分かるでしょうから。」人々があなたを見て、「ギデオンだって？ はっは～ あり得ない！」そう、ギデオンではありませんでした。では、どのようにその300人に適応するか見ましょう。彼

ら 300 人は、最高の犯罪者集団。彼らは尚、勝利の功績を得ることができるのです。イスラエル人の宿営地に戻ってきたら、皆がもちろん彼らを見ます。わかりますね。いいえ、彼らは、この言い方には注意したいです。誰も怒らせたくないからです。私にとってはいつものことですが。しかし、彼らが手で口に水を運んですすったのは、かがめなかったからです。彼らがかがみたくなかったのは、立ち上がれるかどうかわからなかったからです。ええ、本当です。それで少しはイメージが変わりましたか？ ギデオンがこれを見えています。私は愛と謙虚さと愛情を込めてこう言います。彼らは、私のような年配者たちです。幾人かは、歩行器が必要かもしれません。失礼なことを言っているのではなく。いや、本当です。ここにギデオン登場。この者たちを見て、

「OK。降りて～～、水を汲もう～～。そうすると、溺れるかもしれない。若い青二才たちは皆こんな感じで、見ずに顔を突っ込んでがぶ飲みするけど、年寄りたちは、よし、わしらにできるかな～と考える。」

「よし、彼らをあそこに配置しなさい。」ギデオンは、「おお、ウォ。」「彼らが?! 本当ですか???

「はい。ほかの男たちは家に帰しなさい。」「ダメです!!」聞いてください。その 300 人、彼らに壺を持たせませす。(士師記 7:16) なんと驚くべき記述でしょう。そう、その 300 人の一人一人が、ミディアン人から見ると、彼らの後ろにいる軍隊を意味します。彼らは前線です。ですから、相手は 30 万人いると思えました。そして、相手はパニックと混乱に陥りました。それが彼らがミディアン人を倒した方法です。割れた壺の音と 300 人のたいまつで。ある者は、「OK。助けてくれ～～。これ(たいまつ)を掲げるから～～。」そして、壺を割って、音を出す。彼らが勝利しました。(以上 士師記 7 章) この者たちがイスラエル陣営に戻るのを想像できますか? 「わしらを見るべきだったぞ～。」いいえ、そう思いません。そう思いません。「ギデオンを見るべきだった。」いいえ、そう思いません。

「ポイントがありますか?」はい、ポイントあります。今からすぐポイントです。イエスがすべての栄光を受けられる。イエスがあなたに必要な全てです。ギデオン、JD、ここにあなたの名前をご記入ください。ご希望なら苗字を先に。イエスがおられたら、イエスがあなたの必要な全てです。しかし、真のイエスである必要があります。理由は、そう、あなたが違うイエスに信頼を置くなら、どう言えばいいでしょう。あなたは落ちていきます。あなたは落ちていきます。あなたは人々をそのイエスに招くのですか? そう、あなたはこう言えます、はい、イエスは良い人で、十字架で亡くなりました。イエスは何のためにそうされたのですか? イエスが 100%神であられない限り、私は救われません。イエスは良い人だったかもしれないし、そのイエスは十字架で死んだかもしれない。しかし、そのイエスが 100%神でなく、真のイエスでないならそのイエスは、特定の道、特定の真理、特定のいのちではありません。

真のイエスを通してでなければ、御父のもとへは行けません。(ヨハネ 14:6)

それがどういう仕組みか分かりますか? イエスが唯一の道です。イエスが唯一の真理です。イエスが唯一です。それが、2 つ目の 9 節と 10 節につながると思います。「イエスの証を受け入れているか?」

OK。まず、唯一の真のイエスを信じているか? そしてイエスの、あるいはイエスについての証を受け入れているか? お付き合いください。ここで、ヨハネが取り組むのは、誰か人の証を受け入れるのなら、興味深いです。私たちには、真のイエスが誰であるかについて、神の無限のそれより勝る証がある事。言い換えると、一度、私たちがイエスを信じれば、真のイエスを信じることを前提として、私たちはイエスについての証を受け入れます。法廷に例えるのを許していただきたいですが、私たちは見えないので、証に頼るしかありません。でしょ? あなたはそこにいる誰かを見つけその人が証する。私はその証を信じ、受け入れるのか? 何を言っているのですか? ええ、重要なのは、永遠への入り口は、信じるこ

とが前提であり、「信じるが見ること」だからです。その逆ではありません。世ではこう言います。「見ることは信じること/百聞は一見にしかず」

イエスは仰います。「信じるなら、見ます。」(ヨハネ 11:40 参照)

私たちの永遠は、イエスについての証を受け入れることが前提です。

すべては信仰によって、恵みのゆえにです。(エペソ 2:8 参照)

信仰とは何か? 「ヘブル人への手紙 11 章 1 節」望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。つまり、これが証拠であり、これがイエスについての証。私は信仰によってそれを受け入れるのか? 私は見えない。しかし、私は信じる。私は、イエスについての神の証を信じるのか? それが私が受け入れるべき証拠と証なのか? そう、私は見えないからです。そう、私は見えない。わお、それは尊い。もう一度やってみます。私は見えません。私は目で見えるもので生きるのではなく、信仰によって生きます。信仰は、目に見える事の対極です。いつか私たちは信仰を必要としなくなります。私たちは、イエスと対面するからです。しかし、私たちに今あるのは、信仰によって受け入れる証と証拠だけです。それがイエスについての証であり、神の証です。それには信仰が必要です。私たちが、信仰による恵みによって、信じ、信頼し、受け入れねばならないことは、イエスはご自分が仰った通りの方で、父なる神が仰った通りの方であること。私たちはそれを受け入れねばなりません。なぜか?

3 目、11 節から 13 節です。それですべて結びつくでしょう。少なくとも私はそう願います。

「イエスにおいて永遠のいのちを持っていることを私は知っているのか」(キーワード: 知る)

分かっているのか。再度、当然のことのしっかり把握ですけど、ほとんど修辭的ですが。これは修辭的な質問ですね? でも必ずしもそうではありません。それ以上のことがたくさんあります。説明します。

いのちであるイエスへの信仰によって私が永遠のいのちがあることを知らない限りそして、知るまでは、私の人生は不確実性と曖昧さに満ちたものになります。

私は二心を抱く者で、心が定まらず、翻弄します。(ヤコブ 1:8 参照)

なぜか? 私の人生はこう生きられるからです。「陪審員はもういない。判決は出ている。私の刑はすでに執行された。」わかりましたか? 私たちは 3 つの質問がありました。そのすべてが互いに連動しています。ですから、私が必要なのはイエスだけです。イエスが私が必要とする唯一のお方なのは、イエスが御父への唯一の道だからです。イエスが特定の道であり、特定の真理であり、特定のいのちだからです。ここまでよろしいですか? OK。しかし、もしも、確信がないなら、それが自分の生き方に現れます。永遠の命を持っていると分かっているよう人生を生きなければ、私の人生はただ、生きていけません。神はあなたがそのように生きるのを望んでおられません。イエスは既にすべてを支払われました。イエスは既にすべてを成し遂げてくださいました。

完了した。(ヨハネ 19:30 参照)

あなたは永遠のいのちを持っています。これを「聖書預言・アップデート」で話しました。新生したとき、それが永遠の命が始まった瞬間だと理解していますか? あなたがキリストに命を捧げたときです。

その時から、あなたの永遠のいのちが始まったのです。再度、それは与えられたのではなく、なぜなら、悲しいことに、心が痛みます。クリスチャンの間でさえ、あえて言うなら、新生したクリスチャンですが、偽りの父からの嘘、「まだ自分が何かせねばならない」という信念が未だにあります。私はまだ何かをしなければならぬ、と。イエスが全て成し遂げられ、完了されました。すべてを支払われたのに、私たちはまだ、そのような生活を送っています。お行儀よくしておいた方が良く、(直訳: 鼻を掃除する) みた

いに。鼻は使うべきではありませんが、言いたいことはわかりますね。悲しいことに、これがどれほど現実的か話します。それは、部分携挙という偽りの教えとして知られているものに現れています。お付き合いください。部分携挙とは何か？

「主のために燃えている者、主と共に歩んでいる者だけが、携挙で引き上げられるんだ～。だから、ラッパが鳴ったら、自分のしていることに注意したほうがいい。あなたはそれをしていたくないだろ。」

おお、ちょっと待ってください。(聖書と) 違います。そんな仕組みですか？ このように聞こえます。

「OK。私は救われたけど、救われ続けるためには、何かをしなければならぬ。」と。「エペソ人への手紙 2章8節-9節」が使えなくなるので破る?? これをしないでください。でも、あなたの聖書にそれがあってほしくないでしょ？ こう書かれているからです。

— エペソ 2：8 —

この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。

— エペソ 2：9 —

行いによるものではありません。だれも誇るものがないためです。

「ここに辿り着くまで私がしたのはさ～」になります。想像してみてください。それが天国ですか？ それは別の場所だと思います。でも、違いますよ。行いによるものではありません。私にできることは何もないし、しなければならぬこともありません。想像してみてください。私はただ... これは、私個人にとっては重要なことで、とりわけ、携挙に関して、患難前携挙の健全な教義を私は、猛烈に守ります。いくつかのヨーヨーもあって、ここで(例えに) 気をつけねばなりません。誰かがやって来て、こう言います。

「あの、あなたがそうでない限りさ、あなたが後退しているなら、私には(携挙されるかどうか) よくわからないね。」再度、陪審員はいないのですよ。判決は出ているのですよ。イエスはそんなこと仰っていません。イエスは、あなたは、神が嘘つきだとしている。神であられる御子が、「完了した。」と言われたからです。コンマ、はありましたか？(完了した、;) 「しかし」はありましたか？

(完了した。しかし、) 「もしも」はありましたか？(もし～なら、完了した。) もし、あなたが良い子ならね。ですか？ 違います。なぜ私はこのことを何度も言うのか？ 一度救われて新生したら、救われていない、新生していないになり得ないからです。人が何と言おうと気にしません。私は、これがこんにちの教会における大きな問題であることを知っています。もちろん、サタンは混乱の作者だから。もちろん、サタンはそうします。ところで、面白いと思いませんか？ それは、おお、本当に、はい。

締めくくりを目指しましょうよね。始まってしまいました。しかし、興味深いと思いませんか？ 敵が患難時代前携挙のあちこちにいます。ふーむ。ふーむ、と言わせますね。なぜでしょう？ よしてください。

なぜかわかりますね。サタンは、私やあなたよりも聖書預言をよく知っていると理解せねばなりません。サタンは、あなたや私よりも聖句をよく知っています。サタンが小さな疑いの種を植え付けたら... 私たちの思考のしなやかな土壌で、ほんの少しの疑念は発芽し、芽吹きます。するとサタンは、私たちを捕らえます。突如「第一ヨハネの手紙5章13節」、私にはわからない。私にはわからない。なら、あなたに永遠のいのちがあることを知らないのなら、ここ(地上)での生活に影響を及ぼすとは思いませんか？ 哀れなクリスチャンは、永遠のいのちがあるのを知らずに生きているクリスチャンです。

神にあなたが愛されなくなるようなことは何もないと言ったらどうですか？ または、これはどうですか？ 神に今より以上愛されるためにできることは何もしません。してみてください。もうひとつあり

ます。私はこれが大好きです。神は、あなたを愛される以上に、他の誰かを愛されない。(えこひいきはない) 本当？ 私たちはこう信じています。天国に行ったら、VIP の列のようなものがあると信じます。VIP の列は大変、ぴったりの言葉はあるかな？ あなたはその列に並びたくない。私は教師だから、その列に並びます。私はより高い、より厳しい基準を課せられます。横を通り過ぎる時、私に手を振ってください。いや、私たちって、学位/資格のみたいに、「ほ〜！」 また、地元民だから。でも、あなたがそこに着くと、「よくやった、良い忠実なしもべだ。」(マタイ25:23参照)

そして、あなたがそこに現れ、あなたの番で、そこに着くと、「待って。いや、何？ えーと、あなた、あなたは、ああ、ここにいますね。おお〜、これがあなただ。これ、、、ああ、おお。わお。あなたはギリギリ入ったんだ。」ね？ 私正しいです？ こんな感じで、「まあ、入りなさい。とりあえず、あその横に行きなさい。後で戻ってきますから。」違います!!! 天国で私たちは衝撃を受けます。この3つの反応です。もう締めくくりますからね。希望はあります。3つの反応があります。

これを聞いたことがありますか？ ラッパの音が鳴った時の3つの反応。

1つ目の反応：はっ(驚き)私は天国にいる!!

2つ目の反応：は〜？ 彼らがいるの？

誰かが頭に浮かんでいますね。大丈夫です。わかりますから。彼らがいる!! —(笑)—

3つ目は、もっとゾツとします。彼らはどこにいるの？ これが私のポイントです。

天国では誰も、携挙でこうは言わないでしょう。「わお〜、〜、なるほどね〜。マンション/場所が与えられるんだ。JD はどんどころに住んでるの？」—(笑)— そうでしょ？ 救いが恵みでない教えのすべての核は、その共通点は、「稼ぐ」「そのために働く・行う」「ふさわしくなる」ことです。それは恵みにツバを吐きかけるようなものです。私は恵みによって救われています。その行いによってではありません。私は上に上がって、持ち出しませんよ。「ほら、見てください。私はオアフ島の風上にある教会で牧会し、忠実に手に鋤をかけ続けてきました。」違います!!「あなたはここで何をしてるんですか？」イエスです。それが私がここにいる理由です。私にはそれが全てですからね。今のはひどかった。私がここにいるのは唯一イエスが故にです。ですから、他の全員がいるのは、イエスが故です。どうか、それに付け加えようとしないでください。そう、イエスと_____。違う、違う、違う、違う。

あなたは「〜と/and」言いましたか？「〜と/and」と言いました。違います!!! イエスだけです。あなたには永遠の、永遠のいのちがあるのがわかります。イエスにおいて、あなたに永遠のいのちがあるのを知ると、あなたの人生とイエスとの歩みが、無限に良くなります。傷ついた心をなだめる癒しの香油にもなるはずです。あなたに必要な全てはイエスだけだからです。はい、あなたが傷ついているのも、裏切られたと感じているのも、葛藤しているのも知っています。誰かが背を向け、あなたに対してああ言ったり、投稿したりしました。私は、本当に傷ついて落ち込む。違う、違う。彼らがあなたに何をしようが、ネットに書き込もうが関係ありません。唯一大切なのは、イエスがあなたのために死んでくださったこと。イエスがあなたのためにされたこと。彼らがあなたにしていることから目を離し、イエスと、イエスがあなたのためにされたことに目を向けてください。それはあなたの人生を変えます。約束します。それはあなたの人生を変えます。良い決断をしたと思うのは、もっと早く決断すればよかったと後悔するときです。それは私です。私とその広告塔です。この真理に目が開かれたとき、私は自由になりました。私はクリスチャンの、終わりのない踏み車のような人生を送っていたからです。聞いたことがありますね。ネズミの競争に勝っても、ネズミであることに変わりはありません。—(爆笑)— そうでし

よ？上手くいきましたね。ー（笑）ー しばらく使ってなかったから。たぶん、だからですね。多くの新来訪者がおられるのかも。古いネタを引き出したんですよ。聞いたことありますか？

人生のネズミの競争/ラットレース。そう呼びます。クリスチャンとして、私たちはこの踏み車の上にいると思います。懸命に努力する。

イエスが言われます。「何をしていますか？ これは何のためですか？」

「自分自身の価値を証明したいんです。」「まじ？ なぜそれをする必要があるんですか？」「そうすれば、永遠のいのちを持てる。」「わたしがすでに全額支払った請求書をなぜ払おうとするのですか？」

「いいえ、でも私はそうしようと、、、」「なぜ？」

最後の1つです。締めくくりに個人的な話を分かち合います。それは、今朝、それについて祈りました。たぶん、主が聖霊によって、それを分かち合うように導かれていると思いますけど、あなたがそのような人生を生きているなら、イエスが来られたあなたの人生。このためにイエスは来られましたけど、それは、あなたにいのちと、より豊かないのち、充実した人生、祝福された人生を与えるためです。仕事（行い）に縛られ、ネズミの競争/ラットレースのように稼ぐクリスチャン生活から、解放された人生、そこから解放された人生であるのはイエスがおられるからです。それがあなたが必要な全てです。私にはイエスがおられ、イエスが私に必要な全てだからです。私には永遠のいのちがあることも知っています。私は大丈夫です。私は万端です。私は陰に覆われている。（安泰です。）第一礼拝で話した「詩篇121篇」です。私にはおられる。相続を理解していますか？ 信託資金提供者の話はどうですか？ おお〜。うん、うん。私は（天で）金/ゴールドの道を歩くんですよ。あの話を思い出します。さっと言います。もちろんね。天国に、金/ゴールドを持って男が現れます。イエスが仰います。

「あなたはそれで何をしますか？ なぜここにアスファルトを持ってくるんですか？ ここでは道が金/ゴールドですよ。」はい、滑りましたね。するんじゃなかった。OK。さっと、私がお話したいのは1995年のこと。母が私の腕の中で亡くなったのは1995年5月22日でした。私は最期の数日間、母と一緒に病院にいて、ちょうど「詩篇」を読んでいた。時間の問題だとわかっていました。私は本当に母を愛していて、母は本当に私を愛していました。しかし、そう、母も私も、自分が永遠の命を持っているのを確信し、それを分かっていると教えない信仰体系の中で育ちました。それが事実上、両親を破壊するのを私は見ました。なぜなら、稼ぎ、行い、それに値するものを得ようとする重圧の下、誰が耐えられますか。でも、それが母の生き方で、母は生涯を終えました。で、私は両親両方の追悼式をし、娘の追悼式も行いました。私はこれまで多くの追悼式を行いました。追悼式の前、私は母の請求書に目を通していました。父が9カ月前に亡くなったばかりだったので。私は母の請求書に目を通し、処理されているか確認していました。妹は当時カリフォルニアにいたし。私は電気代の請求書を見つけました。その封筒の外側には、母の母国語ではない英語の手書きでこう書かれていました。

「エペソ人への手紙2章8節9節」主は、私が見る必要があるとご存知で、母にそれを手で書かせられました。今でもそれを持っています。どこに置いてあるのか正確にわかります。私はその封筒をこんにちまで保管しています。なぜ？ なぜなら、私は恵みの故に信仰によって救われたからです。それは神からの贈り物で、行いによるものではありません。私はずっと、永遠のいのちを獲得せねばならないと教えられてきました。違います。全て恵みによるものです。その瞬間、私は知りました。そして、それを追悼式で紹介しました。母が私に知らせたのだと分かりました。母が、、、私はそこにいたのですよ。多くの方々も永遠の眠りにつくとき、私はその枕元にいました。ここで我を忘れたくありませんが、母が息を引

き取る時、モニターが平らになりました。母は昏睡状態でしたが、これは神の恵みだと思います。亡くなる前は、痛みや不快感を感じなくなります。2日間、母は昏睡状態で、目を閉じたままでした。しかし、私は母の手を握っていました。モニターの線が平らになって、母がイエスと一緒にいくとき、母は両手を上げ、目を開けました。母は笑って、主は私にそれを見せてくださいました。主はご存知で、私がそれを見る必要があるのは、私にそれが必要だったからです。主は知っておられました。母の手が上がり、目が見開かれ、そして、母はイエスの御前に導かれました。肉体を離れ、主の御前に。(II コリント 5:8 参照)

イエスだけです。イエスが唯一です。

カポノ、上がってきてください。私がここで泣き崩れる前に。ご起立ください。どうやって締めくくるのかわかりません。これで終わりにしましょう。

お父様、ありがとうございます。ひとり子を私たちに遣わされるほどに、私たちを愛してくださったからです。私たちに与えて下さいました。あなたのひとり子を私たちに差し控えることなく。あなたは私たちにイエスを与えるため死に渡されました。それは、私たちの中でイエスを信じる者が誰も滅びることなく永遠のいのちを得、私たちが永遠の命があることを知るためです。イエスよ、感謝します。イエスよ、あなただけです。この世は、どうでもいいのです。(世の人は)この世を手にするがいい。イエスよ、私たちはあなただけを望みます。イエスよ、私たちはあなたに従います。イエスよ、私たちはあなたを信じます。イエスよ、誰も一緒になくても、私たちはあなたに従います。イエスよ、ありがとうございます。イエスよ、私たちはあなたを大変愛しています。イエスよ、あなたの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7